

令和元年10月31日

各 位

大阪協栄信用組合

『セルフビズ』の導入について

大阪協栄信用組合では、CO2排出問題、環境問題に配慮し『クールビズ』『ウォームビズ』を推奨して参りました。

この度、更に『セルフビズ（ビジネスカジュアルを含む）』を導入し、TPO に十分に配慮した上で年間を通じて《セルフビズ》《ノーネクタイ》《スポーツシューズの着用》を試行することと致しました。

1. 目的

環境問題に配慮しつつ職員一人一人の形式的な考えを排除し、より自由で活性化した自己管理を目指したワークスタイルのイノベーション。

(1) 活力ある組織風土づくり

男性はビジネススーツ、女性は制服という服装の慣習を見直し、開放的で働きやすい職場風土をつくれます。

(2) ダイバーシティ(多様性)の推進

性別や階層に関わらない一人ひとりの自由な発想と創造性の向上で、経済環境の変化に柔軟に対応できる組織づくりを推進してまいります。

(3) ブランドイメージの進化

信用組合職員に対する堅いイメージの払拭と、相談しやすい、話しやすいといったお客さまとの更なるコミュニケーションの向上を目指します。

2. 実施内容

(1) 接客を行う職員（営業店職員）

- ・ **男性職員はスーツ、女性職員はスーツ若しくは制服着用**
- ・ **ノーネクタイ**
- ・ **革靴若しくは単色(ブランドロゴ等は可)スポーツシューズの着用**

(2) 接客を行わない職員（本部職員）

- ・ **TPO に応じたセルフビズ**

勤務時における服装の自由度を高めます。尚、女性職員は制服の選択も可能としております。今後の取り組みについては随時検討を進め、決定次第、公表します。

3. 実施日

令和元年11月1日(金)より

以 上

大阪協栄信用組合職員 服装イメージ

営業店など接客業務を行う職員



男性
スーツ着用
襟付きシャツ、ノーネクタイ
女性
スーツ着用、ノーネクタイ
若しくは制服着用



靴
革靴、若しくは
単色(ブランドロゴは可)
のスポーツシューズ着用

本部など接客業務を行わない職員



セルフビズ
TPO に応じた働きやすい
服装でドレスコード無し。
女性職員は制服でも可

